

【アクアバールン 取扱説明書】

<商品特徴>

本製品は、光沢性・弾力性・伸縮性に優れ、真球に近い形状で膨らみます。

フィルム（ブルー）の表面は殆ど曇ることがなく、手結びでも空気が漏れ難い商品です。（フィルム（ブルー）の上から熱シール機での熱圧着が可能です）

膨らまし後のバールンは大変しっとりとしたやさしい手触り感のある商品です。

単品での使用と共に、ゴム風船と合わせることで中のゴム風船がくもらず表面の光沢も持続するのでディスプレイに向いています。※風船はある程度期間が経つとしぼみます。また、小型ラッピングバールンとしてもご利用いただけます。

<空気注入時の目安サイズ>

商品内容	最小サイズ			中間サイズ			最大サイズ		
	W	D	H	W	D	H	W	D	H
単体使用	13cm	12.5cm	13cm	18cm	17.5cm	18cm	23cm	21.5cm	23cm
5インチゴム風船使用	13cm	12.5cm	15cm	-	-	-	-	-	-
9インチゴム風船使用	13cm	13cm	13cm	18cm	17.5cm	19.5cm	23cm	22cm	27cm

<熱シール機の設定目安温度>

商品内容	フィルム（ブルー）付	フィルム（ブルー）無し
ヒートシーラー（NL-101J）	7～8	5～7
ヒートシーラー大（NL-332J-5）	4～5	3～3.5

※シール機毎に熱のコントロール（設定）は異なりますので、十分検証してから実施してください。

<取扱い上の注意>

・本製品の膨らましの際は、アクアバールンの直径が10cm前後になった時点で、フィルム（ブルー）を両側ともにはがしてください。

剥離させずに膨らますと風船の形に歪みが生じる恐れがあります。

・本製品をカット又は熱シールする際は、フィルム（ブルー）をつけたままで行なってください。

・本製品は基本的に空気専用商品です。ヘリウムガスでの使用はしないでください。ヘリウムバリア性はゴム風船と殆ど変わりませんので、使用した場合は数時間で浮遊しなくなります。

・風船を膨らます際は、ポンプをご使用ください。注入スピードが速過ぎたり、空気を入れ過ぎると破裂の原因になります。

・柔らかく・薄いフィルムの為、先の尖ったものや火気類との接触で、傷つけないようにしてください。

・足で踏んだり、耳元などで故意に破裂させたり、上に乗るなど乱暴な取り扱いをしないでください。

・浮袋として使用したり、お風呂の中で遊ばないでください。

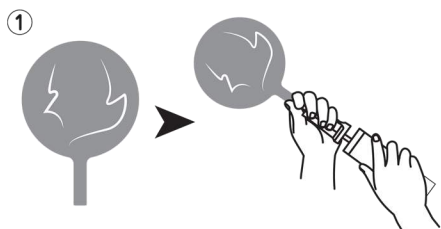
・基本的には、室内でご使用ください。

・破損の原因になりますので、炎天下（真夏・日差しの強い日）高温な場所、屋外での使用はおやめください。

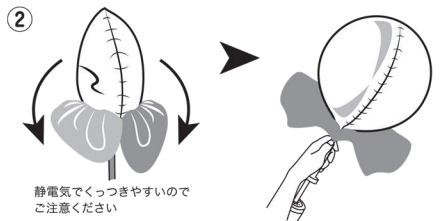
・ご使用後、破棄される場合は地方自治体の規定に沿って処分してください。

材	質：ポリウレタンフィルム（透明の風船部分） ：ポリエチレンフィルム（ブルーのカバー部分）
形	状：丸型
商	品
サ	イ
イ	ズ：直径 12.5cm（ふくらまし前）
注	入
口	の
止	め
方	：結び止め又はヒートシール止め
原	産
国	：日本

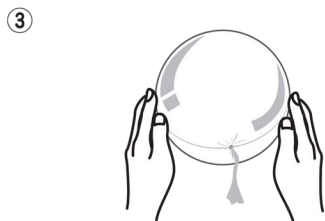
単体で使用する場合



フィルム（ブルー）をつけたまま、口元からポンプを差し込み、ふくらまします。

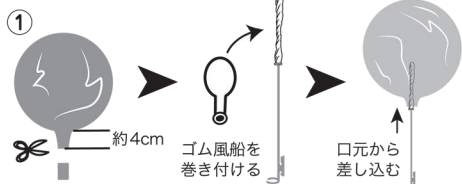


約10cmほどふくらましたら、フィルム（ブルー）を両側からはがし、口元部分に残したまま適正なサイズまでふくらまします。

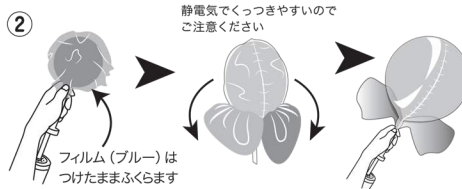


口元部分に残したフィルム（ブルー）を取り除き、しっかりと結び止めて完成です。

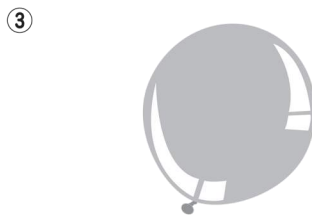
ゴム風船を入れて使用する場合



フィルム（ブルー）をつけたまま上図のように口元から約4cm残してカットします。棒のような細い棒にゴム風船を巻き付けて、アクアバールンの口元からゴム風船を差し込みます。

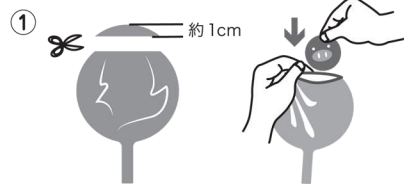


ゴム風船の口元にポンプを差し込み、フィルム（ブルー）をつけたままふくらまします。約10cmほどゴム風船をふくらましたら、フィルム（ブルー）を両側からはがして、口元部分に残したまま適正サイズまでふくらまします。

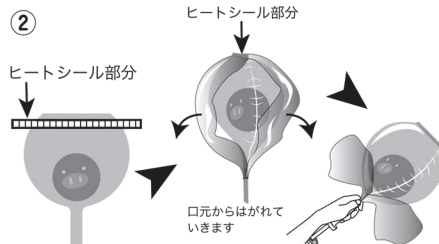


口元部分に残したフィルム（ブルー）を取り除き、ゴム風船の口元とアクアバールンを一緒にしっかりと結び止めて完成です。

ラッピングとして使用する場合



フィルム（ブルー）をつけたまま上部を上図のように切り取ります。そこから、ラッピングしたい物を入れます。



フィルム（ブルー）をつけたまま上部を上図のようにヒートシーラー機で熱シール加工します。そのまま、ポンプでふくらまして、フィルム（ブルー）を両側からはがして、口元部分に残したままふくらまします。



口元部分に残したフィルム（ブルー）を取り除き、しっかりと結び止めて完成です。

※中に入れる物は、鋭利な物・極端に重量のある物等はいれられないでください。破損・破裂の原因になります。